

平成29年度クリーニング師試験問題（学科試験）

三重県

問題は指示があるまで開いてはいけません。

【注意事項】

- 1 携帯電話等通信機器は、電源を切ってカバン等にしまってください。
- 2 この試験は、試験問題と解答用紙が別になっています。
解答は、必ず解答用紙へ記入してください。
- 3 解答用紙の所定の欄に、受験番号と氏名を忘れずに正しく記入してください。
- 4 試験問題は、全部で30問あり、解答時間は60分です。
- 5 解答は、番号を解答用紙の解答欄へ記入してください。
2つ以上記入すると無効となります。

【解答方法】

[試験問題]

問1 次のうち、三重県の県庁所在地として正しいものを1つ選びなさい。

- (1) 津市
- (2) 四日市市
- (3) 松阪市



[解答用紙]

問	解答欄	問	解答欄	問	解答欄
1	1	11		21	
2		12		22	
3		13		23	

- 6 解答は、HB又はBの黒鉛筆を使用して記入し、書き損じたときは、消しゴムできれいに消してください。
- 7 試験問題については、持ち帰っても結構です。
- 8 問題の内容についての質問には一切お答えできません。

衛生法規に関する知識

問1 次のクリーニング業法第1条で規定する目的に関する記述について、(ア)～(ウ)に当てはまる語句の組み合わせのうち、正しいものを1つ選びなさい。

この法律は、クリーニング業に対して、(ア)等の見地から必要な指導及び取締りを行い、もってその経営を公共の(イ)に適合させるとともに、(ウ)の擁護を図ることを目的とする。

	(ア)	(イ)	(ウ)
(1)	公衆衛生	福利	営業者の利益
(2)	公衆衛生	福祉	利用者の利益
(3)	衛生管理	福祉	営業者の利益

問2 次のクリーニング業法第2条で規定する定義に関する記述について、(ア)～(ウ)に当てはまる語句の組み合わせのうち、正しいものを1つ選びなさい。

この法律で「クリーニング業」とは、(ア)を使用して、衣類その他の繊維製品又は皮革製品を原型のまま洗たくすること（繊維製品を使用させるために貸与し、その使用済み後はこれを回収して洗たくし、さらにこれを貸与することを(イ)行なうことを含む。）を(ウ)とすることをいう。

	(ア)	(イ)	(ウ)
(1)	洗たく機および脱水機	繰り返して	業務
(2)	溶剤又は洗剤	1度に限り	業務
(3)	溶剤又は洗剤	繰り返して	営業

問3 次のクリーニング業法第3条の2第2項で規定する苦情の申出先の明示に関する記述のうち、クリーニング所の店頭に掲示しておかなければならない事項として、誤っているものを1つ選びなさい。

- (1) 苦情の申出先となるクリーニング所の営業者の氏名
- (2) 苦情の申出先となるクリーニング所の名称
- (3) 苦情の申出先となるクリーニング所の所在地

問4 次のクリーニング業法第3条第3項第5号で規定する消毒を要する洗たく物（伝染性の疾病の病原体による汚染のおそれのあるものとして厚生労働省令で指定する洗濯物）に関する記述のうち、誤っているものを1つ選びなさい。

- (1) 手ぬぐい、タオルその他これらに類するものは、消毒を要する洗たく物に該当する。
- (2) 洗濯が消毒の効果を有する方法であっても、洗濯の前に消毒する必要がある。
- (3) 消毒を要する洗濯物は、他の洗濯物と区分する必要がある。

問5 次のクリーニング業法第3条に定められている営業者の衛生措置等に関する記述のうち、誤っているものを1つ選びなさい。

- (1) 営業者は、洗たく物の洗たくをするクリーニング所に、業務用の機械として、洗たく機を必ず2台以上備えなければならない。
- (2) 洗濯物を洗濯又は仕上げを終わったものと終わらないものに区分しなければならない。
- (3) 洗濯物をその用途に応じ区分して処理しなければならない。

問 6 次のクリーニング業法第 5 条で規定する営業者の届出に関する記述のうち、正しいものを 1 つ選びなさい。

- (1) クリーニング所を開設しないで洗濯物の受取及び引渡しのみを営業としようとする者は、都道府県知事への届け出を必要としない。
- (2) クリーニング所を開設しようとする者は、クリーニング所の位置、構造設備及び従事者数並びにクリーニング師の氏名その他必要な事項をあらかじめ都道府県知事に届け出なければならない。
- (3) クリーニング所を廃止するときは、あらかじめ都道府県知事に届け出なければならない。

問 7 次のクリーニング業法第 8 条の 2 及び第 8 条の 3 で規定するクリーニング師の研修及び業務従事者に対する講習に関する記述のうち、正しいものを 1 つ選びなさい。

- (1) クリーニング師の資格を有する者は、クリーニング所の業務に従事するか否かによらず、都道府県知事の指定した研修を受けなければならない。
- (2) 営業者は、クリーニング所の業務に従事する者に対し、都道府県知事が指定した当該業務に関する講習を、4 年を超えない期間ごとに受けさせなければならない。
- (3) クリーニング所の業務に従事するクリーニング師は、業務に従事した後 1 年以内に都道府県知事が指定した研修を受けなければならない。

問 8 次のクリーニング業法第 5 条の 3 で規定する地位の承継に関する記述のうち、誤っているものを 1 つ選びなさい。

- (1) 相続による営業者の地位の承継の届出書には、戸籍謄本を添付しなければならない。
- (2) 営業者の地位を承継した者は、遅滞なく、その旨を都道府県知事に届け出なければならない。
- (3) 営業者の地位を承継できるのは、相続又は合併があったときに限る。

問9 次の廃棄物の処理及び清掃に関する法律に関する記述について、
()に当てはまる語句のうち、正しいものを1つ選びなさい。

クリーニング所で使用されたテトラクロロエチレンや石油系溶剤などを含むゴミや廃油を処理するには、これらが()に分類されることから、()管理責任者を選任しなければならない。

- (1) 特別管理産業廃棄物
- (2) 特別管理一般廃棄物
- (3) 事業系一般廃棄物

問10 次の水質汚濁防止法に関する記述について、(ア)～(ウ)に当てはまる語句の組み合わせのうち、正しいものを1つ選びなさい。

水質汚濁防止法において、洗濯業の用に供する洗浄施設は(ア)に該当し、規制の対象となっている。

また、クリーニング業で使用されるテトラクロロエチレンは有害物質に規定され、排水量に関係なく規制されており、(イ)の禁止、排水基準は(ウ)以下と規定されている。

	(ア)	(イ)	(ウ)
(1)	特定施設	移動	0.01mg/L
(2)	特定施設	地下浸透	0.1mg/L
(3)	指定施設	移動	0.1mg/L

公衆衛生に関する知識

問11 次の平成28年人口動態統計に関する記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- (1) 出生数と死亡数の差である自然増減数は、10年連続で増加している。
- (2) 死因順位の第1位は、男女ともに悪性新生物である。
- (3) 出生数は前年より減少しているが、出生率は前年に比べて増加した。

問12 次の感染症のうち、主な感染経路が空気感染であるものを1つ選びなさい。

- (1) 重症熱性血小板減少症候群 (SFTS)
- (2) 麻疹 (はしか)
- (3) 日本脳炎

問13 次のウインスロー(Winslow)による公衆衛生の定義に関する記述について、(ア)～(ウ)に当てはまる語句の組み合わせのうち、正しいものを1つ選びなさい。

公衆衛生とは、環境衛生の改善、伝染病の予防、個人衛生の原則についての個人の教育、(ア)の早期診断と治療のための医療と看護サービスの組織化、および地域社会のすべての人に、健康保持のための適切な生活水準を保障する社会制度の発展のために、共同社会の(イ)な努力を通じて、(ア)を予防し、寿命を延長し、肉体的、精神的健康の能率の(ウ)をはかる科学であり、技術である。

	(ア)	(イ)	(ウ)
(1)	事故	組織的	減退
(2)	疾病	個人的	減退
(3)	疾病	組織的	増進

問14 次の標準営業約款制度に関する記述について、誤っているものを1つ選びなさい。

- (1) 標準営業約款制度は、消費者の利益擁護の観点から、昭和54年に生活衛生関係営業の運営の適正化及び振興に関する法律を改正し、創設された。
- (2) 標準営業約款に従い営業を行いたい事業者は、各都道府県の生活衛生営業指導センターへ登録を申込み、標識（Sマーク）と同約款の要旨を掲示することとされている。
- (3) 現在、クリーニング業、理容業、美容業、一般飲食店営業、そうざい製造業の5業種について設定されている。

問15 次のクリーニング所における衛生管理要領（昭和57年3月31日環指第48号厚生省環境衛生局長通知）に規定する、指定洗濯物（伝染性の疾病の病原体による汚染のおそれのあるものとして厚生労働省令で指定する洗濯物）の一般的な消毒方法に関する記述のうち、誤っているものを1つ選びなさい。

- (1) 塩素剤による消毒は、次亜塩素酸ナトリウム等を使用し、その遊離塩素250ppm以上の水溶液中に30℃以上で5分間以上浸すこと。
- (2) 蒸気による消毒は、蒸気がま等を使用し、100℃以上の湿熱に10分間以上触れさせること。
- (3) 界面活性剤による消毒は、逆性石けん液、両性界面活性剤等の殺菌効果のあるものを使用し、その適正希釈水溶液中に20℃以上で20分間以上浸すこと。

問16 次のノロウイルスに関する記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- (1) 消毒薬としては、逆性石けんのみが有効である。
- (2) 感染後、下痢が治まったとしても、しばらくの間はウイルスを排出する場合がありますので注意が必要である。
- (3) ワクチン接種により、発症を予防することができる。

問17 次のWHO（世界保健機関）憲章に関する記述について、（ア）～（ウ）に当てはまる語句の組み合わせのうち、正しいものを1つ選びなさい。

健康とは、病気ではないとか、弱っていないということではなく、肉体的にも、精神的にも、そして（ア）にも、すべてが満たされた状態にあることをいいます。

人種、（イ）、政治信条や経済的・（ア）条件によって差別されることなく、最高水準の健康に恵まれることは、あらゆる人々にとっての基本的（ウ）のひとつです。

	（ア）	（イ）	（ウ）
（1）	社会的	宗教	人権
（2）	個人的	職業	文化
（3）	社会的	職業	人権

問18 次の公害病とその主な原因物質の組み合わせのうち、正しいものを1つ選びなさい。

公害病	原因物質
（1）イタイイタイ病	－ ヒ素
（2）水俣病	－ アスベスト
（3）四日市ぜんそく	－ 硫黄酸化物

問19 次のうち、地域保健法に基づき保健所が行う業務を1つ選びなさい。

- （1）歯科保健に関する事項
- （2）生活保護に関する事項
- （3）児童福祉に関する事項

問20 次の昆虫のうち、一般的に衣類の害虫として正しいものを1つ選びなさい。

- (1) スジマダラメイガ
- (2) ヒメマルカツオブシムシ
- (3) タバコシバンムシ

洗たく物の処理に関する知識

問21 次の記述に当てはまる繊維名として、正しいものを1つ選びなさい。

顕微鏡を用いて観察した際の特徴は、側面は扁平なりボン状でよじれており、断面はそら豆形、馬てい形など不規則で中空部分もある。

- (1) 羊毛
- (2) 綿
- (3) 絹

問22 次の皮革に関する記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- (1) 皮革のクリーニングは、パウダークリーニングが適している。
- (2) クリーニングされた皮革製品は、カビが生えない。
- (3) 皮革製品は、熱に弱く高熱を受けると硬化収縮する。

問23 次の衣類等の繊維製品の洗濯表示（JIS L 0001）の表示記号の意味として、正しいものを1つ選びなさい。



- (1) 液温は40℃を限度とし、洗濯機で非常に弱い洗濯処理ができる。
- (2) 液温は40℃を限度とし、洗濯機で弱い洗濯処理ができる。
- (3) 液温は40℃を限度とするが、洗濯機で洗濯処理ができない。

問24 次の繊維の分類と名称の組み合わせのうち、誤っているものを
1つ選びなさい。

分類	名称
(1) 再生繊維	－ ポリノジック、ポリエチレン
(2) 動物繊維	－ ウール、モヘヤ
(3) 合成繊維	－ ポリエステル、アクリル

問25 次の汚れの種類に関する記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- (1) 水溶性の汚れは、泥、汗、果汁が該当する。
- (2) 不溶性の汚れは、たんぱく質、粘土、デンプンが該当する。
- (3) 油性の汚れは、油脂、皮脂、化粧品が該当する。

問26 次のボタンに関する記述のうち、誤っているものを1つ選びなさい。

- (1) アクリルボタンは、熱に弱いため直接アイロンにあてない。
- (2) カゼインボタンは、バイフルボタンともいい、牛乳を原料とするカゼイン樹脂を主体につくられる。
- (3) エポキシボタンは、接着性に優れ注型、注入材としての使用が多い。

問27 次のクリーニングの仕上げに関する記述のうち、正しいものを
1つ選びなさい。

- (1) 下ごて蒸気は、品物をふくらませる効果があり、柔らかく仕上がる。
- (2) 仕上げに必要な3条件は、湿気、熱、時間である。
- (3) ドライ仕上げの最適な蒸気圧は、5 MP a である。

問28 次の繊維加工に関する記述のうち、誤っているものを1つ選びなさい。

- (1) シルケット加工とは、未染色の綿糸や綿織物を緊張状態で水酸化ナトリウム濃厚液により処理する加工をいう。
- (2) プリーツ加工とは、布に薄いポリウレタンなどのフィルムやシートを貼り合わせる加工をいう。
- (3) 形態安定加工とは、綿やポリエステルとの混紡のワイシャツなどが、着用と洗濯を繰り返しても縮まず、形くずれを生じさせないための高度な加工をいう。

問29 次のランドリー用助剤とその説明の組み合わせのうち、誤っているものを1つ選びなさい。

	ランドリー用助剤	説明
(1)	カルボキシ・メチル・セルロース	パルプを原料としてつくられた粉末状の水溶性高分子物質で、再汚染防止効果に優れる。
(2)	次亜塩素酸ナトリウム	低温で漂白効果があるが、高温では急激な分解が起こり、生地を損傷する。
(3)	過炭酸ナトリウム	40℃以上で効果を発揮し、全ての染色物に適用できる。

問30 次のドライクリーニングに関する記述のうち、誤っているものを1つ選びなさい。

- (1) ドライソープが安全に抱き込める水分量は、ドライソープの種類や濃度によらず一定である。
- (2) 洗濯物に石油系溶剤が残留した場合、化学やけど（皮膚障害）が発生することがある。
- (3) 洗浄によって汚れたドライ溶剤の浄化には、蒸留や活性炭を通過させるなどの方法がある。

平成29年度クリーニング師試験解答用紙
(学科試験)

三重県

受験番号	
氏名	

衛生法規に関する知識	
問	解答欄
1	2
2	3
3	1
4	2
5	1
6	2
7	3
8	3
9	1
10	2

公衆衛生に関する知識	
問	解答欄
11	2
12	2
13	3
14	3
15	3
16	2
17	1
18	3
19	1
20	2

洗たく物の処理に関する知識	
問	解答欄
21	2
22	(注)
23	1
24	1
25	3
26	2
27	1
28	2
29	3
30	1

(注) 問 22 は、不適切な問題として全員正解としました。

※	※	※
採点	※	

注意 ※印の欄は記入しないでください。

平成29年度クリーニング師試験問題及び解答用紙
(繊維鑑別試験)

三重県

受験番号	
氏名	

(問題)

5種類の繊維の中から下記の繊維を選びその番号を記入してください。

(解答欄)

繊維名	番号
綿	2
麻	3
毛	1
ナイロン	4
絹	5

採点	※
----	---

注意 ※印の欄は記入しないでください。

平成 29 年度クリーニング師試験

※問 22 は、選択肢からは正解が得られないため、不適切な問題として全員正解とする。

問 22 次の皮革に関する記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- (1) 皮革のクリーニングは、パウダークリーニングが適している。
- (2) グリーニングされた皮革製品は、カビが生えない。
- (3) 皮革製品は、熱に弱く高熱を受けると硬化収縮する。